

都道府県名	栃木県	授与年度	平成 13 年度
学校種	高等学校	担当する教科等	公民
教授内容	政治・経済		
教諭の前職等	銀行勤務	年齢	46 歳
内 容	対象学年 全学年 授業時間数（週コマ数）平成15年度実績 5回／年（5・6・9・12・2月） 各2時限（特別講義）		
	<b>1. 授与・採用経緯等</b> 当該私立高等学校より、学校教育の多様化への対応及び職業教育の充実を図るために社会的経験を有する者を教諭として採用することが特に効果的であるとのことから、経済に関する専門的な知識と長年銀行業務に携わってきた豊富な実務経験を有する者の特別免許状の申請があった。学識経験者を選定し、意見聴取を行ったうえで、教育職員検定合格とし、平成13年6月1日付けで特別免許状を授与した。以後、公民を担当する教諭として指導に当たっている。		
	<b>2. 具体的教授内容・活動実績</b> 平成13年度から特別講義の形で、学期ごとに数回、主に政治・経済の授業内容を普通科・情報商業科の生徒及び3年生全員に対して指導している。具体的な教授内容は以下のとおりである。 ・企業経営論、都市経済学、都市産業論 ・地域開発論、不動産経営論 ・金融論 その他、社会人時代の経験及び現職の大学長の実績を生かし、進路指導についても積極的に行っている。 ・職業選択の考え方 ・大学の選び方 ・就職試験の心構えと対策		
	<b>3. 効果・課題</b> 指導における内容が非常に具体的であり、生徒も興味を強くして受講し、また、説明においても、パソコンのプレゼンテーション用ソフトを使うなどして、大変わかりやすい。実際の社会・経済の動きが生きた形で理解できるなど、生徒、他の教員からの評価も高いものがある。 その他、企業経験を生かして、校内事務などで積極的なコンピュータの導入、会議等の合理化など、積極的に改善点を提案、実践している。今後、さらに学校運営の活性化、合理化が期待できる方向である。		
	<b>4. その他</b> 今後も、有用な人材があれば特別免許状授与を前提とした社会人活用をすすめていく。		

都道府県名	香川県	授与年度	平成 1 4 年度
学校種	高等学校	担当する教科等	公民
教授内容	現代社会、政経、倫理		
教諭の前職等	電信会社勤務(訴訟、法務指導、訓練担当)	年齢	5 4 歳
内           容	<p>対象学年 第 1 学年、第 3 学年</p> <p>授業時間数(週コマ数) 1 5 コマ</p>		
	<p><b>1. 授与・採用経緯等</b></p> <p>香川県教育委員会では、平成9年度公立学校教員採用選考試験において免許状を有していない者も受験できる特別選考を新設した。その結果、高等学校「公民」教科において、制度の初適用者として免許状を有していない当該者が合格した。</p> <p>そこで、「香川県特別免許状審査会設置要綱」に基づき、審査会の答申を受け、平成9年4月1日特別免許状を授与し、香川県立高等学校教諭として採用した。その後、特別免許状の授与に係る意見聴取実施要領に基づき意見聴取をし、検定に合格して、平成 1 4 年 4 月 1 日に同免許状を再授与されている。</p>		
	<p><b>2. 具体的教授内容・活動実績</b></p> <p>現在、週 1 5 時間、第 1 学年を対象に現代社会、第3学年を対象に倫社・政経、の授業を担当している。</p> <p>企業での勤務を通じて身につけた、法律に関する幅広い専門的知識と実務経験を生かした授業を行っている。たとえば、会社組織については株主総会の在り方や新会社設立の手続き、裁判については民事裁判と刑事裁判の違いや訴訟手続きなど、自己の経験に基づいて話すことにより、生徒の興味、関心を引く授業を実践している。</p> <p>また、3年生の副担任として、ホームルーム活動に関わっているほか、校務分掌では総務部に属し、PTA、現職教育、渉外等を担当している。</p>		
	<p><b>3. 効果・課題</b></p> <p>具体的な事例に即した授業を行うため、通常の授業に比べ、生徒の興味・関心が深まっている。また、社会常識や専門的な知識に基づいた考え方及び行動は、他の教員の模範となっており、学校運営の上でも情報公開、訴訟等への対応など社会一般の見方を取り入れるよう提言をするなど学校全体に刺激を与えている。</p>		
	<p><b>4. その他</b></p> <p>当該者は、平成9年4月1日に新規に特別免許状を授与され、平成14年4月1日に再度特別免許状を授与された。また、平成15年8月29日には高等学校公民の専修免許状を取得している。</p> <p>香川県教育委員会では、公立学校教員採用選考試験における特別選考及び特別免許状授与制度を継続して実施し、学校教育を行う上で必要な人材の確保に努めていきたいと考えている。</p>		